

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、FOMCを消化しドル買いが優勢となる中、取引開始直後から2.38台を伺う展開。FOMC声明文では、市場が注目していた「considerable time(相当な期間)」との文言は維持されたものの、政策金利見通し(ドット)が上方修正されたことがややサプライズとなり、新興国通貨に対して売り圧力が高まっている。ボブス・パ株式指数は前日比1.2%下落。先週通算で6.2%下落したこともあり、週前半は買戻しが進んだものの、依然として調整が入りやすい地合い。

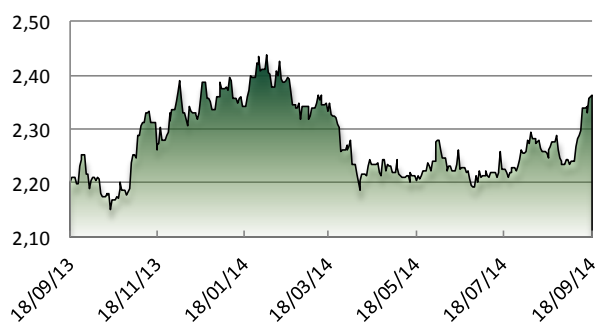
昨夜公表されたDatafolhaの世論調査結果は、決戦投票におけるルセフ大統領とシルバ氏の予想得票率が44対46となり、その差は前回の4ポイントからさらに縮小した。ルセフ大統領は、シルバ氏が掲げる中央銀行の独立性強化、代替エネルギーの開発が雇用の削減と教育投資の低下につながり、経済の不安定化を招く、とのネガティブキャンペーンを展開しており、足許では貧困層を中心に支持率を取り戻すことに成功している。政権交代への期待が後退したことに加え、ドル買い・米金利上昇のトレンドが形成されつつあることから、ドルレアルは今年3月以来のレアル安水準まで上昇している。マンテガ財務相は、「為替の過度な変動を抑制するため、必要に応じて介入を行う」との姿勢を従来から示していたが、昨日は地元紙に対して、年内に終了を予定している介入プログラムの延長に否定的な発言をしている。中銀がさらなるレアル安を容認するのかどうか、引き続きその姿勢が注目される。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月17日	9月18日	前日比	8月18日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,98	45,94	-0,04	45,42	+0,52
USD / BRL Spot	BRL	2,3579	2,3649	+0,0070	2,2574	+0,1075
USD / JPY Spot	JPY	108,37	108,69	+0,32	102,57	+6,12
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	59.108	58.374	-734	57.561	+813
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	138,8	138,9	+0,1	146,0	-7,1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,49	11,60	+0,11	11,59	+0,01
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,42	11,50	+0,08	11,14	+0,36
3 Months US Dollar Libor	%	0,234	0,234	+0,000	0,232	+0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	284,1	280,9	-3,2	288,2	-7,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

